

## 第2回放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成24年7月10日 18時30分開始

2. 開催場所 FMぎんが 2階会議室

### 3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 6名（内、委任状による表決者2名）

出席委員の氏名 加藤俊文委員 中間隆志委員 井手聰委員  
堀嘉朗委員 吉見満雄委員 下吉秀知委員  
（委任状 牧眞弘委員 藤崎剛委員）

放送事業者側出席者名 中崎宗治 中崎啓文 濱田英作

4. 議題 1. 番組の聴取と意見交換  
2. その他の議案について

### 5. 議事の概要

めざましFM786のキューシートを事前配布、中崎啓文より番組進行を説明した。パーソナリティが月、水、金を出口ゆかり、火、木を黒木進也が担当、オペレーターには中崎啓文、情報収集担当に寺原孝則を配置している事が説明された。

番組の流れとしては、市民の生活リズムと密接になるという朝の番組の性格から、頻繁に交通情報を挿入、地域情報として現在六月灯の情報などを挿入している事、また内容の有用さから、毎週土曜日のてんがらもんラジオの内容を、一部目めざましFM786中でも再放送したことが連絡された。

### 6. 審議内容

委員に実際の放送音声を聞いてもらい、自由に意見を出していただいた。

吉見委員より、他局では地域の中からおばあちゃん名物パーソナリティが活躍している例が紹介された。中間委員より高齢者が参加しているのは良いとの評価。下吉委員より、バックミュージックの音声が大きすぎるのではとの指摘があった。これに対しては濱田英作より実際のヴォリュームレベルもさることながら、歌入りの音源がトークの明瞭さを邪魔するケースがあることを説明し、極力歌のない音源で対応していくと説明がなされた。これに付け加えて堀委員より、BGMの選曲も考えないといけないのでは？との指摘があった。さらには吉見委員より、使用している音楽によっても番組の雰囲気をはがえて見えるのでは？との指摘。

井手委員より リクエストは来ているか？との質問があった。中崎啓文より2日に一回

くらいの頻度と説明がなされた。

加藤委員より、てんがらもんラジオのような雰囲気番組は、非常に良く聞きやすい内容である。むしろこういうカラーを追っていくべきとの指摘。現在の昼の時間帯の番組にあるような、USTREAM とのやり取りが中心になる番組の進め方は、果たして良いのか？との指摘があった。吉見委員より、ターゲットはお年寄りするのが良いのではという提案があった。

加藤委員より、この番組審議会自体を番組として流したいとの提案があった。これに対しては、番組審議会の内容公開の一つの方法として、既に第1回番組審議会の内容を放送した旨が中崎宗治より説明された。また、同じく加藤委員より、サイマル配信などの、携帯端末で聞ける環境作りは出来ないのかという質問があった。これに対しては、中崎啓文及び濱田英作より、ある程度の費用がかかるので、現状では対応するに致っていない旨が説明された。

井手委員より、聴取者の反応の採取を積極的にしてはどうか？との提案があった。これに対しては、中崎啓文より、当初はこちらからリスナーへ働きかける形でないとなかなか出てこないのでは？との見通しであること、現在の所その作業まで至っていない事が説明された。これを受けて加藤委員より、番組モニター募集を行っては？との提案、さらには井手委員より、FMぎんがを育ててくださいというスタンスで、リスナーの皆様をお願いしては？との意見が寄せられた。これに対する具体的な方法として、加藤委員よりFMぎんがのパンフレットを地域に配る際にモニターを立ててくれるようお願いできないか？との提案があった。さらに井手委員より、別途西伊敷の連合町内会長に、許可を取って回覧板に入れていくという案件を進めているので、その中でそういうお願いもしてみても？との提案があった。

加藤委員より、番組内容の方向性はこれでいいと思うこと、そして結果を急がずに内容醸成を！欲を言えば、鹿児島弁をもっと使っては？との意見が出された。これに付け加え井手委員より、番組『ゆったりずむ』の出演者の声を聞いたとき、からいも標準語（鹿児島弁訛り標準語）を聞いて、印象がよいとの意見が出された。

吉見委員より、言葉の件は時間のかかる作業なので、構えずに鹿児島弁をつかうように、時間をかけて雰囲気を作っては？との意見が出された。

またその他の意見として、加藤委員より実際放送を行っているパーソナリティにも審議会に来ていただいて、審議委員自身も番組を作るうえでの苦労話などを聞きたいとの意見が出された。

吉見委員より、朝読み夕読み企画は進捗しているかの問合せがあった。これに対しては、中崎啓文より現在めざましFM786の内容を作り上げた段階であり、これから着手するところである旨が説明された。

## 7. その他の連絡事項

最後に次回の審議会を平成24年8月8日(水) 18:30から開催することを確認し、第2回放送番組審議会を閉会した。

8、審議機関の答申又は意見の概要の公表

- ① 自社放送：平成24年7月23日（月曜日）15時00分からの「音楽番組の前半に特番」で放送
- ② 面の備置き：平成24年7月23日（月曜日）から、当該事項を記載した書面（議事録）を事務所へ備置き
- ④ インターネット：平成24年7月23日より当社インターネットのホームページに掲載

以上

議事録作成人 濱田英作